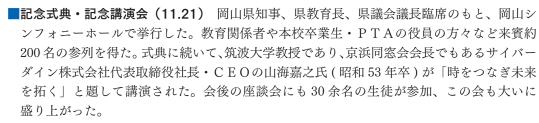
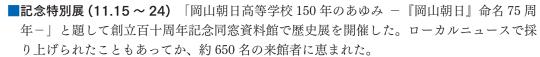
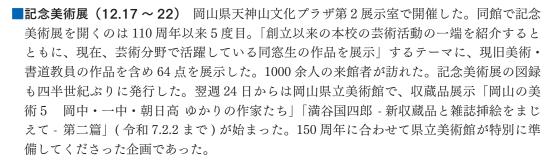
朝日高校の創立150周年記念事業・行事

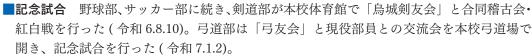
令和6年度、岡山朝日高校でも、これまでにはないほど多彩な記念事業や行事を展開した。 昨年度の会報で未報告のものを中心に紹介したい。

- ■記念演奏会(令和 6.9.11) 世界的に著名なヴァイオリニスト諏訪内晶子氏と、ピアニストのオライオン・ワイス氏を招き、「諏訪内晶子&オライオン・ワイス デュオ・リサイタル」を岡山シンフォニーホールで開催した。保護者、卒業生、音楽関係者も含め約 1,400 名が鑑賞した。
- ■記念朝日祭(9.13~15)「infinity ~歴史に刻む、この輝憶。~」をテーマに特別な取り組みが行われた。オープニングセレモニーはおよそ20年ぶりに復活した応援団による伝統の朝日高校エールによって幕を上げた。体育祭では「着付け競争」が45年ぶりに復活、1年生がクラス対抗で担任を着付け、大いに盛り上がった。閉会式では、応援団が壮年のOB団員と合同でエールを切り、校歌を全校生徒が肩を組んで熱唱して締めくくった。3日間の模様を納めたDVDやブルーレイディスクが生徒・保護者対象に初めて販売された。











記念演奏会 生徒は英語でお礼を述べた



体育祭閉会式 OBとともにエールを切った



記念式典



記念講演会



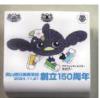
記念美術展

■記念刊行物 種々の記念刊行物を発行した。/『写真で語る 150 年』(A4判、200頁)・『写真で語る 140 年』の増補・改訂版。/『岡山朝日高等学校創立記念講演会講演集』(A5判、256頁)・朝日高初の記念講演会である創立 75 周年記念講演会から今日まで約 70 回の記念講演のうちから講演録 12 編を選んで再編集した。/『烏城』第 184号(回想で綴る 150年)(A5判、248頁)・150 周年の歴史を教職員・生徒の回想によって綴ることを目的に出版した。/『答辞で綴る岡山朝日高等学校の四半世紀 − 岡山朝日高等学校卒業式答辞集 −』(A5判、80頁)・140 周年の際に刊行された『答辞集』に近年 10年間の答辞を追加して刊行した。/『図書館報』第 100号(A3判、8頁)・「文学の集い」の報告や、図書館、『図書館報』の歴史を紹介する記事などで構成した。/『烏城』第 185号(150周年記念特集号)(A

■記念品 マグネットクリップ2個セット(箱入り)を作成した。一つはステンレス 製でレーザー刻印で校章をあしらい、もう一つはプラスチック製で新マスコット キャラクタ「あさぴー」をカラー印刷した。「あさぴー」は仙田京弓さんが創作した(新キャラクタ募集の校内コンテストの最優秀作品)。

5 判・296 頁)・150 周年記念事業・行事をまとめた。『烏城』史上最厚の号となった。





マグネットクリップ

■その他

「150 周年記念パノラマビュー」コンテンツの制作 同窓会HPにリンクを貼っている。ご覧頂きたい。 「創立 150 周年記念・しおり」作成 記念事業・行事のノベルティとして「しおり」を作成した。A5判カラー印刷で、 ミシン目に沿って切り離すと4つのしおりとなる。